

## 令和6年度地域包括支援センター事業中間評価(令和6年11月末時点)

総合相談支援業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度11月末時点の相談件数は別紙(参考資料①)のとおり。</li> <li>・5包括全体の相談件数は昨年とほぼ同じ。相談内容として最も多いのは介護保険に関することとなっている。</li> </ul>
権利擁護業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者虐待に関する相談件数は、継続対応と新規対応合わせて20件で、昨年より5件増えている。</li> <li>・成年後見制度に関する相談は13件で昨年より12件減少している。</li> </ul>
包括的・継続的ケアマネジメント業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジャーから地域包括支援センターへの相談は約30件減っている。ケアマネとの同行訪問はほぼ同じ件数となっている。</li> <li>・5包括の主任ケアマネで事例検討会や研修会を実施。企画・運営等を行い、市内ケアマネジャーの対応力向上を図った。</li> </ul>
地域ケア会議推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「思いやりケア会議」として、ケアマネジャー等が抱えている対応が困難な事例について関係者を集めて、対応方針等について共有・検討を行った。</li> <li>・「地域ケア推進会議」として、思いやりケア会議や個別支援から見出された地域の課題について関係機関や地域の方々と検討を行った。</li> </ul>
在宅医療・介護連携推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年3回開催される「在宅医療・介護連携、認知症対策推進会議」に出席し、印西市の在宅医療と介護の連携、認知症施策の取組について検討及び共有を行った。</li> <li>・10/20(日)「在宅医療・介護市民講演会」の開催に協力し、市民の在宅医療と介護に対する知識の普及啓発に取り組んだ。</li> <li>・介護、医療、消防等の多機関が参加する「多職種連携交流会」の開催に協力し、介護と医療の連携が推進されるよう顔の見える関係づくりの構築に取り組んだ。</li> </ul>
認知症施策推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の人、認知症を理解したい人などが交流できる場として、それぞれが内容を企画し「認知症カフェ(オレンジカフェ)」を開催した。</li> <li>・認知症地域支援推進員等が中心となって、11/10(日)「認知症メモリーウォーク in いんざい」を開催し、認知症に対する正しい理解と支援を周知啓発した。</li> <li>・認知症疾患医療センターが主催する「アルツハイマーデーイベント」の開催に協力し、認知症に対する正しい知識の周知啓発に取り組んだ。</li> <li>・市内小学校での認知症サポーター養成講座に認知症キャラバンメイト(講師)を派遣し、市とともに地域での理解者となる認知症サポーター養成に取り組んだ。</li> </ul>
生活支援体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・包括等への相談者や通所型サービスCの利用者のニーズと、地域にある資源をマッチングする活動を行った。</li> <li>・1層および2層コーディネーター共同で「SC移動サロン」を開催し、生活支援コーディネーターと地域住民やボランティア等が、交流する機会を持った。</li> </ul>